コールド勝ちで頂点

藤沢

6回石森の満弾など打者15人の猛攻で一挙9点

6回表無死満塁でランニング本塁打を放った石森（左から3人目）を迎える藤沢ナイン

入間市中学校チャレンジカップ軟式野球大会

第21回入間市中学校チャレンジカップ軟式野球大会（協力・入間市読売サポートプロジェクト）が3月1、2日、入間中央公園野球場で行われた。決勝では藤沢が15―2の6回コールドで東町を下し、3大会ぶりの優勝を飾った。初回に2点を失うも、6回表には6番石森健介（2年）の満塁本塁打など打者15人の猛攻で一挙9点を奪い快勝した。

▽決勝

東町	0	0	2	0	0	3	9	15
藤沢	2	0	0	0	0	0	2	2

（6回コールド）

本塁打　石森（藤）

二塁打　宮代2、久保（藤）板垣、倉上（藤）

神山から4連打

藤沢ナインが真骨頂を見せた。6―2とリードした6回表だ。先頭の8番神山大地（1年）からの4連打と敵失などで4点を追加。安打や得点を記録するたびに、ベンチから全員が飛び出しておお祭り騒ぎだ。

クライマックスは無死満塁で迎えたエースで主将の6番石森の打席。2―1から「高めの真っすぐ」（石森）を振り抜くと、打球は中堅手の頭上を越えた。必死に走る石森へ全員が腕をグルグルと回しながら、主将の公式戦初本塁打を後押しした。

その後も四球や安打などで得点を加え、結局この回は9者連続出塁、同得点と記録的な攻撃を披露。そのたびに大盛り上がりのナインをあえて厳しい言葉で引き締め続けた山崎真人監督（29）も試合後は「冬の練習の成果だけど、思っている以上の結果に感動とびっくりです」と実はナイン以上のうれしさだったことを吐露した。

例年通りの練習

このオフは「ふつうの走り込みと実戦練習」（山崎監督）とメニューこそ例年通りだったが、気持ちが違った。1学年上の先輩が少数だったため現メンバーの多くが経験を積み、昨秋の新人戦では県上位を狙いながら市予選決勝で敗れた。

昨秋新人戦敗退を糧に課題忘れずオフ過ごす

それぞれが悔しさと課題を忘れずにオフを過ごした。「（昨秋の）決勝は無安打だった」という3番宮代晄英（1年）は「（左打席から）逆方向への打撃が課題」と必死に振り込み、この日は左翼越えを含む2打席連続三塁打。3安打で打線を引っ張った1番久保優翔（2年）は「外角低めを意識した練習が生きた」と自信を得た。

5回表1死三塁で3番宮代が2打席連続となる三塁打を放つ

3大会ぶりの優勝を飾った藤沢

準決勝では4投手のリレーで完封して石森を温存。エースに続く2番手以下の底上げという最大の懸念を払拭した。石森自身も直球の威力を増すとともに持ち味の制球力にも磨きをかけ、この日は立ち上がりに2失点も「あれは相手が上だっただけ。すぐに切り替えた」と精神的な強さも身につけた。石森は最後に「夏に勝たないと意味がない。これからも成長していく」と全員の思いを代弁した。

失策カバーできず

◆東町・川村恋哉主将（2年）「初回の勢いできたかったが、失策などをカバーできなかった。夏へしっかり練習して、次は勝てるように頑張りたい」

▽1回戦

向原 6―2 野田
豊岡 8―7 黒須・上藤沢
東町 4―2 武蔵

▽準決勝

藤沢 7―0 向原
東町 10―3 豊岡

【藤沢】		打	安	点
(遊中)	久保②	4	4	2
(三)	並木①	3	2	1
(右一)	宮代❶	2	2	2
(捕)	倉上②	4	5	2
(中右)	會田①	2	1	1
(投)	石森❷	3	2	1
(左)	板垣②	3	1	1
(一)	神山①	3	1	1
打	井ケ田②	0	0	0
遊	正木①	0	0	0
(二)	村松❷	3	2	0
振四球盗失		3	1	4
4 6 1 3 1		1	4	3

【東町】		打	安	点
(左)	吉村①	2	2	0
(遊)	小林①	3	1	0
(三投)	川村恋②	3	2	0
(投捕)	鈴木②	3	3	2
(一)	飯田②	3	3	1
(二投二)	若杉❶	2	0	0
打	阿部②	2	0	0
(捕二三)	寺本①	2	0	0
打	川越②	2	0	0
(右)	川村結❶	2	0	0
打	中野①	2	0	0
(中)	齋藤②	2	0	0
振四球盗失		2	5	7
3 1 0 0 3		7	2	

	回	安	三	四	責
石森	6	7	3	1	2
鈴木	4 1/3	6	3	3	3
若杉	3 2/3	4	0	2	0
川村恋	1	4	0	1	2

【注】ヌ死球　ボ暴投　キ捕手妨害　白数字は左打者

プレゼント

▽プロ野球選手名鑑20名様

球春到来、いよいよ待ちに待ったプロ野球のシーズンが始まります。阿部巨人の2年連続リーグV&悲願日本一奪還へ、その戦いぶりから目が離せません。マー君と田中将大投手の加入だけでなく新戦力は気になるところ。他球団の動向も徹底チェックしておきたいところです。そこで観戦バイブルになるのが、スポーツ報知発行「プロ野球選手名鑑」。12球団全選手、首脳陣のデータを収録。これがあればプロ野球観戦が何十倍も楽しくなります！

この『プロ野球選手名鑑』を20名様にプレゼント。ご希望の方はハガキに住所、氏名、3月号の面白かった記事、紙面に関する感想を明記の上、〒130―8633東京都墨田区横網1―11―1報知新聞社販売局「さいたま報知3月号プレゼント係」まで。締切は3月31日（月）必着。QRコードからも応募可能。当選者の発表は4月中旬の発送をもって代えさせていただきます。

お取り寄せ 佐野ラーメン

青竹打ち 佐野45秒生ラーメン

青竹打ち麺はつるり印 茹で時間わずか45秒

「青竹打ちラーメンとは、太い青竹の「弾力」と「テコ」の応用で麺を延ばす製麺法で、中国広東省より伝来しました。麺の中に気泡（空気）が多く残るため、火の通りが早く45秒で茹でとがります。気泡がクッションになり麺の表面は柔らかく、芯は固さのある美味しいラーメンです。空気が美味しさを作るのは「寿司」「おにぎり」「厚焼き卵」と同じです。

テレビで紹介された名水でつくったラーメン

つるり佐野ラーメンは全て「青竹打ち」製法。水分が多いほど麺は美味しくなるもの。機械では水分の多い麺を製麺することはできず、「青竹打ち」だからこそ、50％近くの水分が入った麺を打ちながら延ばすことができ、水の分子と粉の粒子とが密接に結合したコシの強い美味しい麺が作れるのです。

鋭い切れ味の包丁で切ることで麺の角がピンと立ち、舌触りの良い麺になります。さらにその麺を手揉みで縮らせ、縮れ麺を作ります。自家製青竹打ち生麺と、最後の一滴まで飲みたくなるスープが一体となった美味しいラーメンです。どうぞ是非ご試食ください。謝謝。

※写真は調理イメージです

WEB注文はこちら

送料・手数料込み価格

4食セット（麺4玉・醤油スープ付）2,300円（税込）

お得な8食セット（麺8玉・醤油スープ付）3,800円（税込）

0120-014-261（ゼロイチ ゼロ ヨン ハ ニ ロク イチ）

【受付時間：9時～18時（日・祝休み）】

メール：info@sanoramen.com

【申込番号　さいたま報知0323番】

※広告有効期限：4月10日（木）まで

●お届け／ご注文より4日以内に発送●お支払い／代金引換のみ（手数料弊社負担）●返品・交換／商品の性質上お客様都合による返品・キャンセルはできかねます。万一ご注文と異なる商品や不良品の場合は、商品到着後7日以内に弊社までご連絡の上、送料着払いにて返品ください。その後に良品をお送りいたします。【個人情報について】個人情報は、弊社からの注文確認や商品のご案内等の利用目的のみに使用し、第三者に提供することはございません。

口福実感！また食べたくなるラーメン！

佐野ラーメン本舗

〒327-0022 栃木県佐野市高砂町2863

http://www.sanoramen.com/index.html

★テレビで紹介されました！★

「名水百選」の水で製造した本物の佐野ラーメン